

ベースカラー診断士（理論）コースのカリキュラム

単元	カリキュラムの内容
1	ベースカラー理論における色彩の役割について 世の中にある色を、ブルーベース・イエローベースの2パターンに仕分けします。誰でも簡単に色選びやイメージ分類ができる、色仕分けの法則を学びます。
2	色相環とベースカラーの概念 色相環の概念を学びます。色相の仕組みがベースカラーの土台になるため、カラーカードや絵の具を使って理解を深めます。
3	トーンとベースカラーの概念 トーンは明度と彩度を融合した概念で、全体のイメージを構成する際に大切になります。実際にカラーカードに触れながら、明度と彩度の違いを理解します。
4	色の名前の概念 色名について学びます。たくさんの色名に触れ、色名の歴史や色の名づけ方を理解することで、色への知識を深めます。
5	配色調和の概念 配色の基本ルールを学びます。配色はファッション・インテリア・フラワーアレンジメントなど、すぐに実生活や仕事で活用できます。
6	配色プレゼンテーションの概念 プレゼンテーション技法を学びます。人に何かを伝えるポイントや、マーケティングの基礎を知り、自信を持って人に提案するためにトレーニングします。
7	筆記試験 合格すれば認定書を授与されます。